

議案第 5 号

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部改正について

令和 5 年 12 月 21 日 提出 岩手県人事委員会 委員長 渡辺 正和

第 1 趣旨

夏季休暇の使用可能期間について改正をしようとするものである。

第 2 規則案の内容

夏季休暇の使用可能期間を 6 月から 10 月までの期間とすること。（第 12 条
第 23 号関係）

第 3 施行期日（附則関係）

令和 6 年 1 月 1 日から施行すること。

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 5 年 月 日

岩手県人事委員会

委員長 渡 辺 正 和

岩手県人事委員会規則第 号

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則（平成 6 年岩手県人事委員会規則第 30 号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>（特別休暇）</p> <p>第12条 勤務時間等条例第15条の人事委員会規則で定める場合は、次の各号に掲げる場合とし、その期間は、当該各号に掲げる期間とする。</p> <p>（１）～（22） [略]</p> <p>（23） 職員が夏季における盆等の諸行事、心身の健康の維持及び増進又は家庭生活の充実のため勤務しないことが相当であると認められる場合 一の年の <u>7 月から 9 月までの</u> 期間内における週休日等を除く原則として連続する 5 日の範囲内の期間</p> <p>（24）～（27） [略]</p>	<p>（特別休暇）</p> <p>第12条 勤務時間等条例第15条の人事委員会規則で定める場合は、次の各号に掲げる場合とし、その期間は、当該各号に掲げる期間とする。</p> <p>（１）～（22） [略]</p> <p>（23） 職員が夏季における盆等の諸行事、心身の健康の維持及び増進又は家庭生活の充実のため勤務しないことが相当であると認められる場合 一の年の <u>6 月から10月までの</u> 期間内における週休日等を除く原則として連続する 5 日の範囲内の期間</p> <p>（24）～（27） [略]</p>
備考 改正部分は、下線の部分である。	

附 則

この規則は、令和 6 年 1 月 1 日から施行する。